

プエンテ・デ・ ラ・ムヘール

📍 プエノスアイレス・プエルト・マデロ



オリジナルイラスト・道案内用の地図ではありません

白い曲線。変貌を遂げた港。

BUE-0007 / v1.0 / ja / color
emonster Travelの紙のガイド

一度開く

出かける前に

📍 所在地

ディケ3、プエノスアイレス、アリシア モロー デ
フスト通りとオルガ コセッティーニの間

🕒 利用案内

公共の埠頭および歩道橋：通行は橋梁の運用、保守、および周辺地域の通行止め状況により制限される場合があります。

💰 公共の橋と埠頭沿いの遊歩道は無料です。レストラン
や近隣の観光スポットは別途料金がかかります。

🚶 アクセス

🕒 到着時

アベニーダ・アリシア・モロー・デ・ジュストまたはオルガ・コ
セッティーニからディケ3の橋へ行き、標識のある歩行者用ルー
トを利用してください。訪問前に公式の最新のお知らせをご確認ください。
情報確認日 2026-10-11

カラーは1ページ目、モノクロは2ページ目。A4またはレター・縦・用紙に合わせて片面印刷。

印刷面を上にし、右半分を左の後ろへ、下半分を上のを後ろへ折ります。

全体を開く

目を留めてみよう

プエンテ・デ・ラ・ムヘールは、サンティアゴ・カラトラバの彫刻的なエンジニアリングをプエルト・マデロにもたらした。この歩道橋は、古いドックの建物群と市の新しいウォーターフロントの間にあるディケ3を横断している。傾いたマストと曲線的なシルエットはタンゴを踊るカップルを連想させ、可動式の部分によって船の通行が可能になっている。

いつもと違う眺め

埠頭に立ち止まり、ケーブル、水面に映る景色、レンガ造りの倉庫を比べてみてください。古い港と近代的なスカイラインの間に生まれるリズムを探してみてください。

気持ちよく過ごすために

歩行者通路は、特に車椅子やベビーカーのために確保してください。手すりに鍵を取り付けしないでください。橋の移動時やメンテナンス時には通行止めとなりますので、必ず指示に従ってください。

今日のメモ

余白に、ひとこと

見つけたこと、感じたこと、また来たい場所。



📍 道順



🌐 公式サイト



📄 訪問者情報

プエンテ・デ・ ラ・ムヘール

📍 プエノスアイレス・プエルト・マデロ

ひと息

古い港の埠頭の上に架かる白い旋回橋。

少し画面を離れて。

白い曲線。変貌を遂げた港。

BUE-0007 / v1.0 / ja / mono

emonster Travelの紙のガイド

一度開く

出かける前に

📍 所在地

ディケ3、プエノスアイレス、アリシア モロー デ
フスト通りとオルガ コセッティーニの間

🕒 利用案内

公共の埠頭および歩道橋：通行は橋梁の運用、保守、および周辺地域の通行止め状況により制限される場合があります。

💰 公共の橋と埠頭沿いの遊歩道は無料です。レストラン
や近隣の観光スポットは別途料金がかかります。

🚶 アクセス

🕒 到着時

アベニーダ・アリシア・モロー・デ・ジュストまたはオルガ・コ
セッティーニからディケ3の橋へ行き、標識のある歩行者用ルー
トを利用してください。

訪問前に公式の最新のお知らせをご確認ください。

情報確認日 2026-10-11

カラーは1ページ目、モノクロは2ページ目。A4またはレター・縦・用紙に合わせて片面印刷。

印刷面を上にし、右半分を左の後ろへ、下半分を上のを後ろへ折ります。

全体を開く

目を留めてみよう

プエンテ・デ・ラ・ムヘールは、サンティアゴ・カラ
トラバの彫刻的なエンジニアリングをプエルト・マデ
ロにもたらした。この歩道橋は、古いドックの建物群
と市の新しいウォーターフロントの間にあるディケ3を
横断している。傾いたマストと曲線的なシルエットは
タンゴを踊るカップルを連想させ、可動式の部分によっ
て船の通行が可能になっている。

いつもと違う眺め

埠頭に立ち止まり、ケーブル、水面に映る景色、レン
ガ造りの倉庫を比べてみてください。古い港と近代的
なスカイラインの間に生まれるリズムを探してみましょ
う。

気持ちよく過ごすために

歩行者通路は、特に車椅子やベビーカーのために確保し
てください。手すりに鍵を取り付けしないでください。橋
の移動時やメンテナンス時には通行止めとなりますので、
必ず指示に従ってください。

今日のメモ

余白に、ひとこと

見つけたこと、感じたこと、また来たい場所。



📍 道順



🌐 公式サイト



📄 訪問者情報